

## 課題解決支援講座 II (ESD推進セミナー) 地域資源活用 編



近年、ご当地ブーム、町おこし、地域ブランドに代表される地域活性化の試みにおいて、特徴のある素材を「地域資源」として定義し、上手に活用しながら地域づくりに生かそうとする動きが広がっています。本セミナーでは、ESD (Education for Sustainable Development: 持続可能な開発のための教育) の観点から、地域資源の利活用と地域づくり・まちづくりへの活用方法について理解を深め、それぞれの地域に相応しい活動の推進を図ることを目指します。

### 第1日目

- ◆日時：平成27年10月8日(木) 13:30~15:30 (受付13:00~)
- ◆内容：講演：『地域資源の掘り起こしと利活用』 ~ESDの視点で  
地域資源の利活用を考える~  
講師：立正大学地球環境科学部地理学科教授 片柳 勉 氏

### 第2日目

- ◆日時：平成27年10月15日(木) 13:30~16:00 (受付13:00~)
- ◆内容：事例発表・テーマ：『地域資源の利活用とまちづくり』  
事例発表者：萩原 清史 氏 (桐生市教育員会文化財保護課補佐兼係長)  
河合 健 氏 (つばめ若者会議事務局)  
入内島道隆 氏 (NPO法人ぐんまCSO理事長・元中之条町長)

◇会場：群馬県生涯学習センター 4階第1研修室  
◇その他：参加費無料・定員50名・対象(県民一般)

**【お問い合わせ・お申し込みは裏面へ!】**

## ◇講師および発表者紹介◇

### ★片柳 勉 氏（立正大学地球環境学部地理学科教授）

早稲田大学を卒業後、銀行勤務の経歴を持つ。博士（地理学）取得後、まちづくりに地理学の視点を取り入れ、新たなコーディネートの可能性を示した。まちづくり・地域づくりとは、地域開発ではなく地域環境の保全・再生が重要であり、そのために地域資源や人的資源を活用すべきと主張している。著書に「地域資源とまちづくり（古今書院）」などがある。

### ★萩原 清史 氏（桐生市教育委員会文化財保護課補佐兼係長）

桐生市内の埋蔵文化財発掘調査や近代化遺産総合調査等を担当。矢野商店より引き継いだ旧矢野蔵群の利活用を目的として設立した「有鄰館」に当初 から係わる。「有鄰館」では、江戸時代から昭和時代にかけて建設されたの11棟の蔵群が、「文化を発信する場」として活用されている。また、周辺の歴史的建造物や近代化遺産などとともにまちなみ保存の拠点にもなっており、官民一体となった活動が行われている。

### ★河合 健 氏（つばめ若者会議事務局・新潟県燕市企画財政部地域振興課地域振興係主任）

「こどもたちに引き継ぎたい20年後の燕市」を考え、主体的に活動しようという気持ちを持った若者が集まる「つばめ若者会議」の事務局を務める。「しあわせな人をふやすまち」を目指し、現在11のチームがそれぞれに活動を展開している。今年で活動3年目を迎え、参加メンバーとともに各地との連携を広げている。

### ★入内島 道隆 氏（NPO法人ぐんまCSO理事長・元中之条町長）

2005年より中之条町長を二期務める。現代アートの芸術祭である「中之条ピエンナーレ」の開催や、生涯学習推進の中心となる「中之条大学」開校など数多くの実績を残した。現在はNPO法人の理事長として新しい公共のかたちをつくるべく、県内各地でぐんまみらいカフェなどを企画・運営している。

【申込方法】電話・FAX・メール等で、開催日の2日前までにお申込みください。

①氏名 ②住所 ③電話番号 ④年齢（年代） ⑤職業（所属） ⑥受講希望日 をお伝え下さい。

【申し込み／お問い合わせ 先】

群馬県生涯学習センター「学習振興係」まで 〒371-0801 前橋市文京町2丁目20-22

☎：027-224-5700 FAX：027-221-5000 E-Mail：saito-kaz@pref.gunma.lg.jp

## 平成27年 群馬県生涯学習センター 主催講座 課題解決支援講座Ⅱ【地域資源活用 編】 申込用紙 FAX:027-221-5000

氏名（フリガナ）  （男・女）		受講希望日（いずれか1つに○） ①両日 ②10/8（木）のみ ③10/15（木）のみ	
住所 〒		職業・所属団体等	
電話	FAX	年代（該当する年代に○） 10 20 30 40 50 60 70 80 90	

※ 上記の個人情報は、本事業に関する連絡と個人を特定しない統計資料のみに使用します。